施工概要書

１　目的

対象のエレベーターは平成９年の校舎施工時に取り付けられたものであり、設置後２５年以上が経過している。エレベーターの物理的耐用年数は一般的に２０~２５年とされているため、建築基準法施行令及び同令に基づく告示に定める安全基準を満たす構造への改修を行う。令和４年度に研究棟及び講義棟のエレベーター改修を行っており、令和５年度は実習棟及び図書館棟のエレベーター改修を行う。

２　施工内容

三重県立看護大学実習棟及び図書館棟昇降機改修工事

【建物概要】

構　　造：実習棟　　延べ面積：4,054.20 ㎡、構造：RC 造、階数：地上３階

　　図書館棟　　延べ面積：1,126.32 ㎡、構造：RC 造、階数：地上２階

建築場所：看護大学構内（別紙配置図参照）

３　業務の条件

・工事は、仕様に基づき行う。又、共通仕様書は「公共建築工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）令和４年版」、「公共建築改修工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）令和４年版」による。

・他工事との調整が必要な場合、その都度関係者と協議を行うこと。

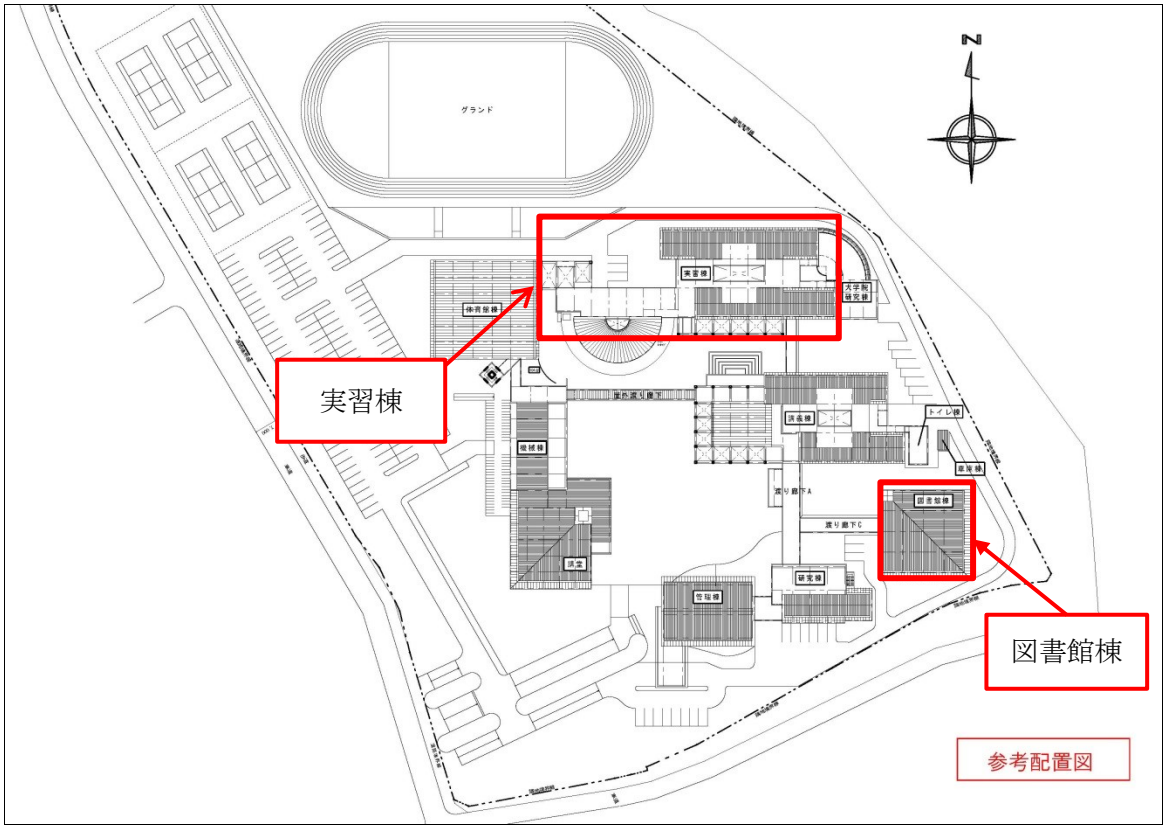
・工事施工に係る事前の説明及び工事施工中の状況について監督員へ報告を行うこと。

・講義等の妨げにならない様、騒音に注意すること。

４　その他

対策及び方法等については、施工性やコスト等を比較し、監督員と協議の上、決定すること。また、学校関係者への安全に配慮した計画及び工事とすること。

位　置　図

公立大学法人　三重県看護大学

配　置　図